

社協だより

編集
発行



社会福祉人 名取市社会福祉協議会

名取市増田字柳田80
市役所西棟1階
TEL 384-6669



～主な内容～

- ★キャップハンディ体験ご紹介
- ★災害VC設置運営訓練実施報告
- ★社協、秋まつり初参加レポート!
- ★赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金結果報告
- ★寄付の受け払い など

街の中を
車イスで
体験しました

就任のごあいさつ



社会福祉法人名取市社会福祉協議会

会長 佐々木 秀典

昨年の10月22日付けで会長の大役をお引き受けいたしました。身の引き締まる思いではありますが、よろしくお願ひ申し上げます。

当協議会は、昭和45年に設立以来39年目を迎えました。設立当初から見ますと社会経済情勢や福祉制度が大きく変化してきており、社会福祉協議会もそれぞれの時代の要請にならない、量的にも質的にも変遷を遂げてまいりました。

現在わが国では、これまで世界でも例を見ない勢いで少子高齢化が進み、少ない現役世代で多くの高齢者を始め、支援を必要とする方々を支えていかなければならない状況となっており、多くの課題を顕在化させております。

また、近年地球温暖化・大雨被害や地震被災など大規模災害が相次いで発生しております。いざという時に迅速に対応できる体制づくりも必要とされております。

このような状況の下、市民の皆様が安心して生活を送れる地域社会を築いていけるよう、私どもはこれまで築いてこられた先輩諸氏の志を礎に更に発展させて参りたいと考えております。

本会の活動が、激変する社会においても対応し続けられるようこれからの事業や組織の在り方について検討を進めておりますが、市当局との連携の下、市民の皆様福祉向上の一翼を担うべく努力を重ねてまいります。

皆様のお一層の温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

ただいま出張中！ キャップハンディ体験学習



閑上小学校での体験の様子。
閑上小学校では校内でのキャップハンディの他に名取駅やスーパーなど生活に密着した場所での体験も行いました。



▲じやり道は動かしにくいねえ…。



▲買い物はどこまで手がとどくのかなあ？



▲車イスで段差越えに挑戦！

「福祉ってなんだろう？」
「バリアフリーって
何がバリアなの？」

名取市社会福祉協議会では、福祉に対する疑問に答え、自分に来出来る、身近な福祉“を見つけてくれるお手伝いを「キャップハンディ体験」として、実施しています。

小学校中学年から高学年を対象に実施している「キャップハンディ体験」事業、最近では市内小学校へ総合学習の授業として出張する事が多くなってきました。

体験内容は様々、学校の先生と何度も打合せを行い「子どもたちにどんな発見をしてもらいたいのか」「どんな事を学んでもらいたいのか」「目標を決定し、内容を作っていきます。その為、学校の中だけでなく、校外に飛び出している体験や、ひとつの学校で数回体験を行う事もあります。

皆さんの目的に合わせて自由自在に変化する「キャップハンディ体験」そんな事業を目指しています。

キャップハンディ体験

内容のご紹介

車イス体験

社会福祉協議会の車イスを持参し、実際に見て・触って・動かしてみる体験を行います。体育館の中での基本的な動かし方体験や学校の外でのお散歩など、様々な場所での体験が可能です。皆さんの住む地域は車イスを利用している方にとって“やさしい場所”か？など、バリアフリーのまちづくりに関する体験にもつながります。



▼多目的トイレも使ってみなければ良さがわかりません。



視覚障がい体験

人が得る情報量の全体を100%とすると、約80%が視覚から得る情報だと言われています。

視覚障がい体験では、目の見えない世界を体験しながら、視覚以外の20%の機能(聴覚・触覚・味覚・嗅覚)を物当てゲームや目隠し歩行などで確認していきます。



平成20年度実施先

- 増田小学校4年生
- 関上小学校4年生
- 那智が丘小学校3年生
- ゆいが丘小学校3年生
- ボーイスカウト名取第1団



▶名取駅でのバリアフリー探しの様子。手で触って“見る”地図がありました。



※キャップハンディ：ハンディキャップという言葉の前半と後半を入れかえた言葉です。障がいによって日常生活にどのような変化が生じるか、疑似体験し、福祉に対する関心や子どもたちの考える力を育てます。

災害ボランティアセンター 体制整備に関する研修会

開催報告

昨年12月5日、名取市社協としては初めて“災害ボランティアセンター”（以下災害VC）に関する研修会を開催しました。

災害VCは、地震や水害などの大規模な災害が発生した際に、被災住民に対し“復興”へ向けた支援を行っていく為のセンターです。住民の生活に近い部分で支援を行う為、センターの活動には地域住民の協力が必要となります。

今回の研修は、日頃住民活動の中心となる町内会や自治会役員の皆さんを対象に、①災害VCを知っていただく事、②災害発生時に地域で出来る事は何かを感じていただく事を目的として開催しました。



**名取市内からは38町内会
(自治会)59名のみなさん
にご参加いただきました。**

**また、市外からの参加も多
く、全体としては94名の参加
者数となりました。**

**研修会では近隣市町村の社会
福祉協議会職員の皆さんに
スタッフとしてご協力いただき
ました。**

災害発生時の協力体制を整備する為、
県南4市9町社協では大規模災害時における
災害VC相互支援に関する協定を
結んでいます。



～受付～

▶活動を行う前に必ず受付を行います。受付はボランティアを安全に送り出す為、血液型や緊急連絡先など、万が一に備えた情報を整理する場でもあります。



午前中の体験では、3つのグループにわかれ、災害V.Cのしくみについて見学ツアー形式で紹介しました。
参加者の皆さんにはボランティアが活動へ派遣されるまでの流れを知っていただき、「地域住民として災害V.Cとどの様な関わりを持つ事ができるか」「どうすれば上手に災害V.Cを活用できるか」をお考えいただきました。

～マッチング～



◀マッチングとは被災住民のニーズ（困っている事、助けてほしい事）と活動できるボランティアの結びつけを行う事です。
いくつかの方法がありますが、今回は活動内容を説明し希望者が手を挙げる“手挙げ方式”の実演を行いました。

～資材受渡し～

▶活動に必要な資材の受渡しを行う場所です。災害V.Cからボランティアを派遣する際は活動に必要な道具を準備して現地（活動場所）へ向かいます。



▼講師の大和田さんです。6月に発生した“岩手・宮城内陸地震”の被災地の様子などをまじえお話をいただきました。

～まとめ～

▶体験の最後は各グループごとに別々の会場にわかれ、見学で触れなかった災害V.Cの機能について紹介し、地域住民との連携について考えました。



午後の講義では『災害ボランティアセンターと地域住民の連携の重要性について』をテーマに、宮城県社会福祉協議会みやぎボランティア総合センター 大和田さんからお話をいただきました。
「災害時でも安心な街はいつでも安心できる街、災害時に対する取り組みを通して、地域の中で、顔の見える関係づくり」を目指していきましよう」という言葉を聞き、日常的な地域をつなぐの大切さを改めて実感しました。
名取市社会福祉協議会も災害V.Cに関する研修会だけでなく、日常的な事業の中で災害に対する取り組みを行ってまいります。いつも安心な名取Ⅱ災害時も安心な名取を目指しましょう！

災害時は頑張りすぎない事も大切。

「助けられ上手」になりましょう！

初参加! 2008 ふるさと名取秋まつり



▲ゲーム挑戦者だけでなく、周りの人も一緒になって盛り上がりました。



11月3日に開催された2008ふるさと名取秋まつりに社会福祉協議会も初参加しました!
「社会福祉協議会とは、どんな事をしているところなのかを地域の皆さんに知っていただく」事を目的に参加した秋祭り、災害ボランティアセンター(以下災害V.C.)の紹介やバランスゲームなど、楽しみながら社協を知っていただく「企画を目指しました。」
災害V.C紹介コーナーでは写真や映像を使った展示や災害備蓄用パンの試食を行いました。また、バランスゲームでは子どもから大人まで217名の皆さんが、自分のバランス力を試す為スキージャンプゲームに挑戦しました。



▲バランスゲームには長蛇の列。K点越えを目指し、スキージャンプに挑戦していただきました。



◀来場者には社協シール付水ヨーヨーをプレゼントしました!

たくさんの方にご来場いただき、職員一同社協の新たな一面をご紹介できたのではないかと感じております。今後とも名取市社会福祉協議会をどうぞよろしく願います。

平成20年度赤い羽根共同募金実績額

8,605,300円

【平成20年度募金種別内訳】

募金種別	募金額
戸別募金	8,227,403円
職域募金	177,273円
学校募金	143,425円
窓口募金等	57,199円
合計	8,605,300円

【戸別募金の地区内訳】

地区	募金額
増田	1,526,703円
増田西	1,484,750円
名取が丘	672,500円
閑上	864,500円
下増田	297,800円
館腰	1,001,000円
愛島	432,050円
高館	557,600円
相互台	390,000円
ゆりが丘・みどり台	420,500円
那智が丘	580,000円
戸別募金合計	8,227,403円

平成20年度歳末たすけあい募金実績額

5,728,000円

【平成20年度募金種別内訳】

募金種別	募金額
戸別募金	5,497,193円
団体募金等	230,807円
合計	5,728,000円

【戸別募金の地区内訳】

地区	募金額
増田	1,104,240円
増田西	921,800円
名取が丘	486,620円
閑上	547,800円
下増田	193,800円
館腰	636,833円
愛島	304,700円
高館	348,200円
相互台	248,100円
ゆりが丘・みどり台	435,700円
那智が丘	269,400円
戸別募金合計	5,497,193円

【募金の配分（見舞金贈呈）内容】

◆要保護世帯（691人）	3,732,000円
◆ひとり暮らし老人（69人）	552,000円
◆ねたきり老人（5人）	35,000円
◆ねたきり老人介護者（4人）	28,000円
◆交通海難労災遺児（4人）	40,000円
◆在宅重度心身障害児者（40人）	280,000円
◆在宅重度心身障害児者の介護者（25人）	175,000円
◆要保護児童の学用品（242人）	484,000円
◆施設入所者※無年金者（1人）	7,000円
◆長期入院者（3人）	24,000円
◆在宅療養者（21人）	210,000円
◆老人世帯（14世帯）	154,000円

配分金（見舞金）総額 5,721,000円

※金銭の他に、タオルなど多くの物品も寄せられました。

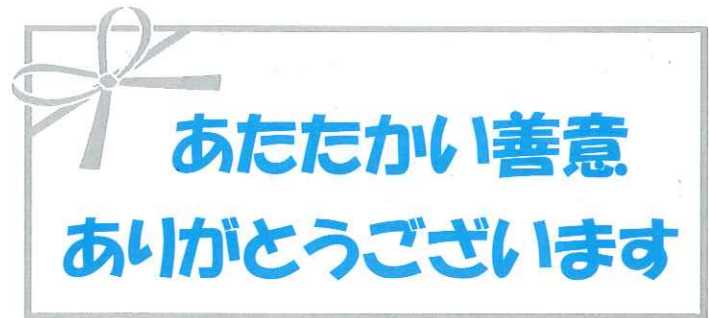
10月から実施された赤い羽根共同募金、12月に実施した歳末たすけあい募金、多くの皆さんにご協力いただき誠にありがとうございました。ご協力いただいた募金は名取市内及び県内の地域福祉活動やまちづくりへの貴重な財源として活用されます。



ご協力ありがとうございます。

社会福祉協議会に寄付をしていただいた方々を掲載しました。(平成20年9月1日～平成21年1月31日の間)

善意の気持ちを大切に、みなさまに喜んでいただけるような活用をさせていただきます。

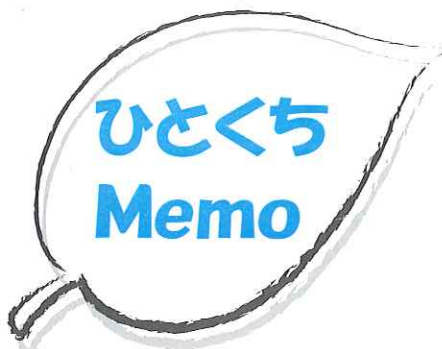


現金の寄付

★平成20年8月31日までの寄付金は前回発行の「社協だより第62号」に掲載済みです。
(敬称略)

月 日	氏 名	金額(円)
H20. 9. 5	手倉田地区町内会連合会 会長 渡邊利男	14,700
9. 22	ゆりが丘地区青少年健全育成会 会長 富樫修平	14,250
9. 25	塩手夏祭り実行委員会 実行委員長 板橋栄一	15,523
9. 30	赤間次男(関上)	10,000
10. 6	武田大樹(増田西)	3,000
10. 8	名取岩沼の農業を考える会 名取農業つばさの会(増田)	2,594
10. 9	板橋英男(愛島)	10,000
10. 27	名取市商工会増田地区 地区長 森崇	12,710
11. 12	みやぎ生協名取西店 秋まつり実行委員会	20,000
11. 12	増田西婦人会 会長 橋本公子	8,000
11. 14	みやぎ生協名取西店 福祉グループつくし	10,000
11. 25	名取ゴールデンライオンズクラブ 会長 洞口龍夫	11,951
11. 27	巨理名取地方農業共済組合 組合長理事 佐藤捨夫	20,000
12. 1	太田庄悦(名取が丘)	100,000
12. 5	(有)エンゼル 代表取締役社長 細目典夫	5,091
12. 15	ふれあいまつり実行委員長 板橋弘武 (社)名取市シルバー人材センター	8,450
12. 22	板橋次男(増田)	100,000
12. 24	村区老人クラブ寿老会	10,000
H21. 1. 21	長尾陽子(名取が丘)	11,033
1. 30	(資)伊深商店 店内設置「善意銀行募金箱」	1,385
1. 30	(有)モンドール 店内設置「善意銀行募金箱」	6,771

※その他、匿名希望の方から寄付金(3件・19,534円)を頂きました。



社会福祉法人に対する(個人による)寄付の場合、
所得税法上の所得税控除の対象となります。

また、個人市県民税の寄附金税額控除の対象となります。

社会福祉法人に対する(法人による)寄付の場合、法人税
上の損金算入限度額まで別枠で損金算入が認められます。

指定現金寄付の払い出し

(敬称略)

月 日	払い出し先	金額 (円)
H20.12.24	歳末たすけあい見舞金	189,000
12.25	宮城県共同募金会 (岩手・宮城内陸地震義援金)	60,000
H21. 1.15	社会福祉振興基金	100,000

物品の寄付

(敬称略)

月 日	氏 名	物 品 名	払い出し先
H20. 9.12	メガネの相沢名取店	老眼鏡クーポン券 20組	市内高齢者
9.15	名取市食堂組合	天ぷらそば 130食 乳飲料 140本	社会福祉法人愛の郷
H12. 1.21	長尾陽子 (名取が丘)	タオル 10本	社会福祉法人愛の郷

配食サービス

ボランティア募集

名取市社会福祉協議会ではひとり暮らしの高齢者の方へお弁当を届ける配食サービスを行っています。

昭和59年から始まり、今年26年目を迎える配食サービスですが、これまでたくさんのボランティアが関わり、たくさんのふれあいがありました。

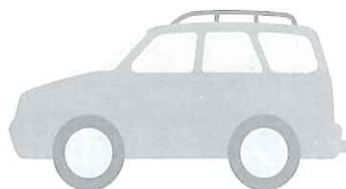
さてこのたび、新たな仲間を募集することになりました。**運転をしてくれる方・配達をしてくれる方**ご連絡をお待ちしております。



▲ボランティア出発前の打合せの様子です。
ボランティアは“楽しく！”これが長続きの秘訣です。

★連絡先★

社会福祉法人
名取市社会福祉協議会
TEL022-384-6669



1日体験からでも
OKです!

ヘルパー
しませんか？

ほっと
なとり

ホームヘルパー 看護師 募集

指定居宅サービス事業所ほっとなとり(社会福祉法人名取市社会福祉協議会開設)では、ホームヘルプサービスや訪問入浴サービスの需要と供給バランスの効率的な体制整備のため、職員の募集を図ります。

ご希望される方は、市販の履歴書(カラー写真貼付を忘れずに)に必要事項明記のうえ郵送して下さい。受付期間終了後、採用面接試験日の詳細についてお知らせいたします。

◆資格要件及び採用予定人員、勤務要件

①訪問(居宅)介護員及び訪問入浴介護員

介護福祉士または訪問(居宅)介護員2級修了以上の方

◎1日8時間勤務できる方(週5日)・・・採用5名程度

◎1日6時間以上勤務できる方(週3日～4日程度)・・・採用5名程度

②訪問入浴介護員

看護師免許取得の方

◎1日4時間以上勤務できる方(週2日～3日程度)・・・採用3名程度

※①、②共に勤務時間の希望についてはご相談下さい。

◆履歴書に必ず記載・貼付する事項

①写真《カラー写真》 ②勤務可能な曜日・時間帯 ③家族構成《続柄、年齢、職業等》

◆賃金

時給800円以上(採用6ヶ月経過後)※職種により時給が異なります。

◆応募締切

平成21年3月10日(火)「メ切厳守」

【お問い合わせ、ご相談、応募先】

社会福祉法人 名取市社会福祉協議会

〒981-1292 名取市増田字柳田80番地 TEL 384-6669